



# Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol. 40

H30.12.20

## 今月のキーワード

小・中学校英語研修

小中合同英語授業

今年も残り僅かとなりました。1年間、英語の研修や授業参観等、大変お世話になりました。12月も会場校研修や小中合同授業があり、小中学校の先生方が一堂に会し、授業について話す機会がありました。今後も子どもの立場に立って学びを考えたり、学びの姿を小・中間で共有したりすることで、日々の授業改善につなげていければと思います。来年もよろしくお願いします。

## 小・中学校英語研修（南河内第二中学校）12/3

南河内第二中学校を会場に小・中学校英語研修を実施しました。亀井祐介先生による授業（1年3組）を提供していただき、外国語活動担当及び英語科の先生方とともに授業研究会を行いました。

聞く・話す活動が十分確保され、子どもが生き生きと自己表現活動している姿が印象的な授業でした。

<授業のめあて> お気に入りの人物を友人に紹介できる。(My project 2)



- ① ALTとデモンストレーションで活動の見通しをもたせます。お気に入りの人やキャラクターについて、マッピング（メモ）をもとに紹介する活動です。

亀井先生は、「カンピ君」を紹介してくれました。

He is 7 years old. He can jump high!



- ② マッピング（話すときのメモを作る）活動。分からない英語や表現は辞書を引いたり、ALTに聞いたりします。



マッピング例：ドラえもんー耳がない

ーネズミが嫌い



- ③ ペアで紹介する活動。聞き手は相づちをしながら聞きます。日頃から、会話の中で自然に相づちができるよう意識付けしておきます。(右写真参照→)



- ④ 全体で発表。何回も友達と紹介し合った成果があり、授業の最後には、数名の生徒が進んで発表をしています。

<授業研究会で話題となったこと>

- ・子どもが、臆することなく英語を話そうとする雰囲気や学ぼうとする意欲を維持する指導の工夫
- ・自分の考えを、友達との交流を通して再構築する場面の設定
- ・毎時間の帯活動の取り入れ方
- ・話す順序の指導について
- ・本時の評価規準と学習到達目標の活用





## 小中合同英語授業（国分寺小学校・国分寺中学校） 12/17

国分寺小6年生と国分寺中1年生が、合同で英語の授業を行いました。隣接校の強みを十分に生かした企画の一つですので、成果や課題を小中間で共有し、今後も継続して行ってほしいと思います。

<授業の流れ>

- ① あいさつ、歌 → ②自己紹介 → ③クイズ作成 → ④クイズ大会



クイズ作成は、小中混合の4人グループで行いました。もうすぐ中学校へ入学する6年生にとって、今回の活動が、一つの学びのステップになることを願います。



## Skypeによる小中交流（吉田西小学校・南河内中学校） 11/26

吉田西小学校6年生が、南河内中学校2年生へ向けて、英語で「I like my town.」を発表しました。

小学生の発表を聞いて、中学生が英語でコメントを言ったり、中学生の発表を小学生が聞いたりするなど、情報教育機器を使うことで、活動の幅を広げることが考えられます。今後、小中、小中の交流でも効果的な活用を考えていきましょう。



※交流する学校間で、活動の目的やねらいを共有したり、ALT との打合せをしたりする時間が必要になりますが、どうぞよろしくをお願いします。

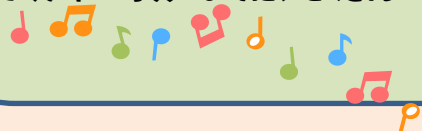


### ちょっとひとき



今年下野市に新たにいられた国際交流員のカロリンさんから、ドイツで最も Popular なクリスマスイベント「アドベント・カレンダー」を教えてくださいました。12月1日から24日までの数字が窓になっており、毎朝日付が入った窓を開けると、お菓子やオーナメントが現れます。大人にも子どもにも人気なのは、チョコレート入りカレンダー。全部一度に開けてしまいたいのを我慢しながら、「クリスマスまであと何日・・・」と毎日一粒ずつチョコレートを食べ、指折り数えてクリスマスを心待ちにするそうです。

上の写真は、ドイツにいるお姉さんがカロリンさんへ送ってくださったカレンダーです。下の写真のように、たくさんのプレゼントが入っているそうです！



文責：学校教育課 稲葉亜希恵

